

ロンドン仏舎利塔 見学記

2019/2/2

ここがロンドン南部・ワンズワース区のテムズ川南岸のインナーシティ地区にあるバタシー公園



サン・ゲートから北方向へ進むと仏舎利塔の上部が見えて来る



アップで見たところ



公園案内図があった



行き先案内表示もあり、ピース・パゴラが仏舎利塔のようだ



案内表示に従い、更に進むと全体が見えて来た



アップで見たところ



小雨の中、日本的な風情ある佇まいを見せる



アップで見たところ



これがロンドン仏舎利塔/大岡實建築研究所1983年(昭和58年)設計



仏舎利塔についての説明板/クライアントの日本山妙法寺はイギリスでも有名な



多宝塔形式の仏舎利塔



すぐ傍にテムズ川が流れる



4面にそれぞれ八相成道基づく釈迦像が祀られている



斗拱・垂木等は木造である



上層の屋根の軒裏を見上げたところ



周囲に欄楯が巡る



こんな感じでテムズ川が接している



初層の裳腰の軒裏を見上げたところ



これは涅槃釈尊像



降誕釈尊像



降魔成道釈尊像



說法釈尊像



これも仏舎利塔についての説明板



対岸を見るとこんな建物が見える/如何にもイギリスと云う風情



その対岸へ行くと、ロンドン市内を流れるテムズ川の畔に仏舎利塔が見える



アップで見たところ



更にアップで見たところ



※更に詳しくは http://www.ohoka-inst.com/london_bussharitou.html を参照してください